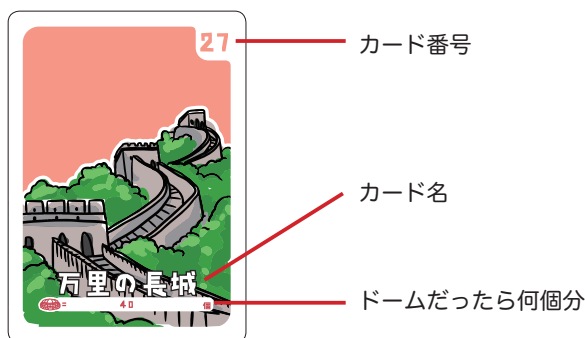


ドーム だったら何個分!?

その大きさ、ドームだったら何個分！？
水素原子から宇宙まで！ジェスチャーを駆使してサイズ感を伝える
コミュニケーションパーティゲーム！



カード番号

カード名

ドームだったら何個分

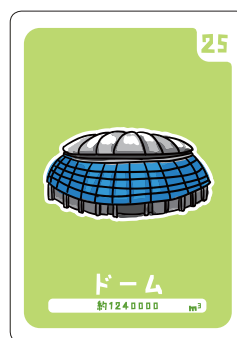
ゲームの進め方 (3～9人プレイ時)

- ①親プレイヤー (以下親) を決める。一番最近ドームに行った人が任意の方法で決める。
- ②親はドームカードを受け取る。
- ③残りのカードをよくシャッフルして、親以外に裏向きで1枚ずつ配る。
(プレイヤー (親を含む) が4人以下の場合: 2枚ずつ配る)
- ④配られたカードを他のプレイヤーに見られないように確認する。
- ⑤親の左隣のプレイヤーは、カードに書かれた内容をジェスチャーで親に伝える。この時、以下のルールに従う。
 - ①声を発してはいけない (効果音などもNG)。
 - ②カードの数字や文字そのものを表現してはいけない。
 - ③一度使用されたカードの場合は、可能な限り違うジェスチャーをする。
- ⑥親はジェスチャーが終わったプレイヤーからカードを受け取り、裏向きのまま順に並べる。
並べ方は、ドームも含めて左から右へサイズ (体積) が大きいと思った順に並べる。※この時、カードを区別するためにチップを使っても良い。
- ⑦全プレイヤーのジェスチャーが終了するまで時計回りに⑤⑥を繰り返す。
(プレイヤーが4人以下の場合: 全員が1枚目のカードを終了したら、2枚目のカードを同様にジェスチャーする)
- ⑧全てのジェスチャーが終わり、カードを並べ終えたら、親はカードの絵柄を予想して発表しながらカードを表にしていく。
- ⑨正誤判定 (後述) を行い各プレイヤーは点数を得る。
- ⑩親は左隣のプレイヤーにドームカードを渡し、渡されたプレイヤーが次の親となる。
- ⑪ドームカード以外の全てのカード (使用したカードを含む) をシャッフルし、③から繰り返す。

対象年齢: 6歳以上
プレイ時間: 15～30分
人数: 3～40人 (6～8人推奨)

コンポーネントの内容

あそびかた (本紙)
カード 40枚 (1～40 各1枚)
チップ 8枚 (1～8 各1枚)



ドームカード (25)

ゲームの進め方 (10～40人プレイ時)

- ①カードの山からドームカードを抜き、残りをよくシャッフルして人数分マイナス1枚抜き取る。
- ②抜き取ったカードにドームカードを加えてもう一度シャッフルし、全てのプレイヤーに1枚ずつ配る。
- ③配られたカードを他のプレイヤーに見られないように確認する。
- ④ドームカードを配られたプレイヤーはカードをオープンし、親となる。
- ⑤親の左隣のプレイヤーは、カードに書かれた内容をジェスチャーで親に伝える。この時、以下のルールに従う。
 - ①声を発してはいけない (効果音などもNG)。
 - ②カードの数字や文字そのものを表現してはいけない。
 - ③一度使用されたカードの場合は、可能な限り違うジェスチャーをする。
- ⑥親はジェスチャーが終わったプレイヤーからカードを受け取り、裏向きのまま順に並べる。
並べ方は、ドームも含めて左から右へサイズ (体積) が大きいと思った順に並べる。
※この時、カードを区別するためにチップを使っても良い。
- ⑦全プレイヤーのジェスチャーが終了するまで時計回りに⑤⑥を繰り返す。
- ⑧全てのジェスチャーが終わり、カードを並べ終えたら、親はカードの絵柄を予想して発表しながらカードを表にしていく。
- ⑨正誤判定 (後述) を行い各プレイヤーは点数を得る。
- ⑩使用したカードを含む全てのカードを集めて山にし、①から繰り返す。

正誤判定

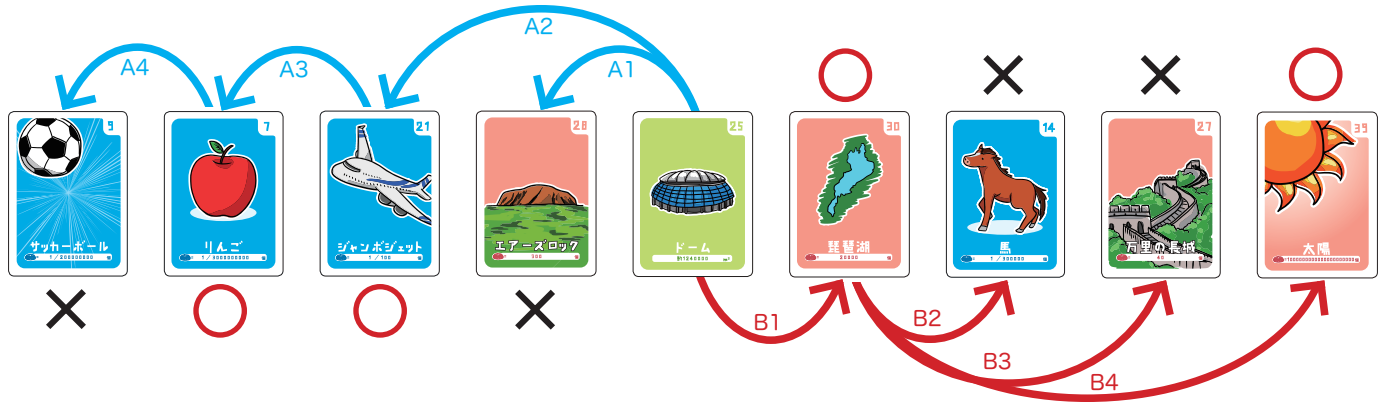
ドームが一番近いと思ったものから順に番号を見比べる。

ドームより左側の場合、ドームのすぐ隣のカード番号がドームより小さければ正解、

次は正解したカードとその次のカードの番号を見比べて小さくなっていれば正解。

誤ったカードは比較元にはならず、常に正解したカードと比較する。ドームの右側は大きくなっていれば正解となる。

(例)



A1. ドーム (25) とエアーズロック (28) を比較しエアーズロックの方が大きいため誤り。

A2. エアーズロック (28) が誤りだったので、ドーム (25) とジャンボジェット (21) を比較しジャンボジェットの方が小さいため正解。

A3. ジャンボジェット (21) が正解だったので、ジャンボジェットとりんご (7) を比較しりんごの方が小さいため正解。

A4. りんご (7) が正解だったので、りんごとサッカーボール (9) を比較しサッカーボールの方が大きいため誤り。

B1. ドーム (25) と琵琶湖 (30) を比較し琵琶湖の方が大きいため正解。

B2. 琵琶湖 (30) が正解だったので、琵琶湖と馬 (14) を比較し馬の方が小さいため誤り。

B3. 馬 (14) が誤りだったので、琵琶湖 (30) と万里の長城 (27) を比較し万里の長城の方が小さいため誤り。

B4. 万里の長城 (27) が誤りだったので、琵琶湖 (30) と太陽 (39) を比較し太陽の方が大きいため正解。

ゲームの終了

3～9人プレイ時は全員が親手番を終えたらゲームを終了する。

10～40人プレイ時は8回程度（あらかじめ決めておくかキリのいいところまで）繰り返したらゲームを終了する。

一番点数の高いプレイヤーが勝ち。

取得点数

3～4人プレイ時 親は正解数×1点の点数を得る。他のプレイヤーは自分のカードが正解であれば2点を得る（2枚正解なら4点）

5～9人プレイ時 親は正解数×1点の点数を得る。他のプレイヤーは自分のカードが正解であれば3点を得る。

10～40人プレイ時 親は正解数×1点の点数を得る。他のプレイヤーは自分のカードが正解であれば5点を得る。

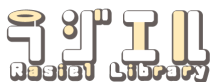
(例の場合、9人プレイなので親は正解数の4点、りんご、ジャンボジェット、琵琶湖、太陽のカードを持っていたプレイヤーは各3点を得る)

※全て「面積」ではなく「体積」を比較しています。カードを並べる際は「体積」を考えて大小を予想してください。

※本作はジョークゲームです。全てのカードに記載されているサイズはラジエルが独自に調査したものであり、正確な数値ではない可能性があります。

※エアーズロック (28) は地表から隆起している部分のみの体積です。北極の氷 (32) は海中の氷を含む全ての氷の体積です。

製作・販売



Twitter @rasiel_library

HP <http://rsel.wp.xdomain.jp/>



ゲームデザイン ラジエル・Sora

イラスト さとのすけ